四国建設コンサルタント株式会社

Shikoku Construction Consultants Co.,Ltd. SINCE1962

会社概要

ご挨拶

当社は、昭和37年に創立し、以来62年間、国、県、市町村の行政のパートナーとして、地元「四国」の社会資本整備に携わっています。四国４県それぞれに拠点をおいて、また、業務分野におきましても、建設コンサルタント11部門を登録するとともに、測量、地質、補償、建築、環境計量、派遣業務等も行う「四国」の総合建設コンサルタントであります。

四国地方においては、迫りつつある「南海トラフ巨大地震」や台風や豪雨・土砂災害への備えとなるべき強靭な土木施設、防災・減災・縮災の施設・システムがまだまだ不足しています。また、地方経済の活性化や豊かな地域社会・文化の承継に資する交通インフラをはじめとする産業基盤・生活基盤もいまだ十分とは言い難い状況です。さらに、社会資本ストックの維持補修の必要性は四国も例外ではなく急務であります。

一方、我が国は、社会経済の成熟化、地方創生、社会資本の強靭化などの課題のもと、公共事業政策も大きな変革期にあり、建設コンサルタントを取り巻く環境も目まぐるしく変化し、また一層厳しさを増しています。

このような状況にありますが、当社は、「地元の社会資本は地元の手で」「四国のリーダーたれ」の創業時精神のもと、これまで一貫して、建設技術を通した地域貢献、地域との共生・発展、社業の自律・継続、そして何より人財の集う魅力ある企業を目指しています。

私たちの子や孫が、便利で、安全・安心して郷土四国に暮らすことが出来るように、当社は、これからも、建設技術を通して、自然環境を守りつつ、地域の強靭化や活性化、まちづくりに貢献していく所存であります。それが当社の使命であると強く思っています。

当社は、略称で「四コン」と呼ばれています。社員が自信と誇りを持って、また、お客様からは、信頼のブランドとして、良きパートナーとして、「四コン」と、今後とも呼び続けていただけるよう、社員一同、日々研鑽し、皆様の信頼とご期待に応えて参ります。

今後とも皆様のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

会社概要

社名
四国建設コンサルタント株式会社
SHIKOKU CONSTRUCTION CONSULTANTS Co.,Ltd.

創立
1962(昭和37)年4月11日

資本金
1億5000万円

年商
40.8億円
(令和4年実績)

役職員数
技術職 ---------- 146名
事務職 ---------- 30名
計 176名

本社所在地・連絡先
〒771-1156
徳島県徳島市応神町応神産業団地3番地1
Tel：088-683-3322【代表】
Fax：088-683-3323
URL：https://yoncon.co.jp/

登録

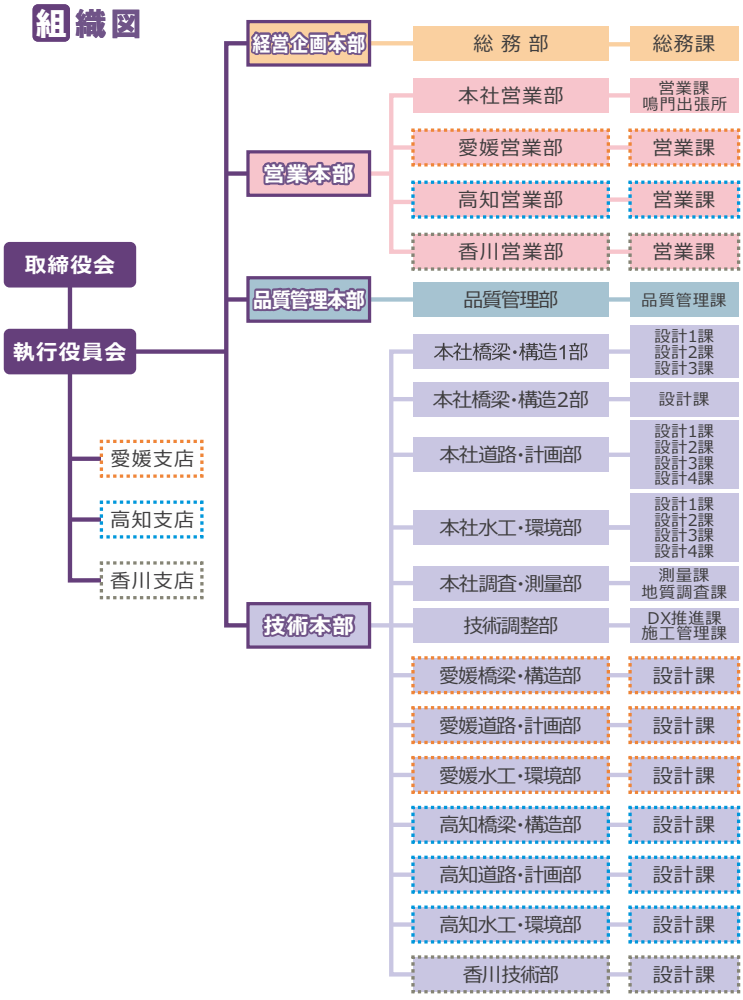
登録事業	登録番号 (登録日/初期登録日)	登録部門
建設コンサルタント	建01第366号 (R元.10.1 / S41.6.1)	河川砂防及び海岸・海洋 港湾及び空港 道路 鋼構造及びコンクリート 土質及び基礎 地質 下水道 トンネル 施工計画施工設備及び積算 建設環境 農業土木
地質調査業者	質04第48号 (R4.11.30 / S52.11.30)	地質調査業
測量業者	登録第(15)-690号 (R元.7.23 / S40.7.23)	測量業
一級建築士事務所	知事登録第71118号 (R5.5.7 / S54.9.30)	一級建築士事務所
補償コンサルタント	補05第397号 (R5.12.18 / S59.12.18)	土地調査 物件 事業損失 補償関連
環境計量証明事業	濃度 第80号 音圧レベル 第81号 振動加速度レベル 第82号 (H14.9.13 / H14.9.13)	濃度 音圧レベル 振動加速度レベル
土壌汚染対策法第3条第1項に基づく指定調査機関	2023-6-0001号 (R5.5.26)	---

登録分野	登録番号	変更日/初回認証日
ISO9001	MSA-QS-305	R5.8.29 / H11.9.21
ISO14001	MSA-ES-117	R5.8.29 / H13.10.23

沿革

営業年数	西暦	和暦	
1	1962	S37.4	四国建設コンサルタント株式会社 設立 (徳島市船場町)
⋮			
3	1964	S39	社屋移転(徳島市南内町)
4	1965	S40	〃　(徳島市万代町)
⋮			
8	1969	S44	社屋移転(徳島市昭和町8丁目)
⋮			
11	1972	S47	香川事務所を開設
⋮			
13	1974	S49	本社移転(徳島市佐古六番町10-8)
⋮			
16	1977	S52	愛媛事務所を開設
17	1978	S53	高知事務所を開設
⋮			
30	1991	H3	本社移転(徳島市佐古六番町5-29)
⋮			
37	1998	H10	愛媛事務所移転(松山市南高井町)
38	1999	H11	本社移転(徳島市応神町応神産業団地内)
⋮			
46	2007	H19	「愛媛、高知事務所」を「支店に変更」
47	2008	H20	「香川事務所」を「支店に変更」
⋮			
51	2012	H24	会社創立50周年
⋮			
53	2014	H26	高知支店移転(高知市一宮東町)
⋮			
61	2022	R4	会社創立60周年
⋮			
63	2024	R6.4	現在

組織図



加盟・所属団体

(一社)建設コンサルタンツ協会
(一社)徳島県測量設計業協会
(一社)日本補償コンサルタント協会
(一社)日本公園緑地協会
(一社)日本応用地質学会
(一社)日本建設機械施工協会
(一社)港湾空港技術振興会
(一社)交通工学研究会
(一社)水産土木建設技術センター
(公社)日本技術士会
(公社)土木学会
(公社)砂防学会
(公社)日本測量協会
(公社)日本コンクリート工学会
(公社)地盤工学会
(公社)日本河川協会
(公社)日本下水道協会
(公社)日本道路協会
(公社)日本都市計画学会
四国地質調査業協会
徳島県計量協会
徳島県水道協会
徳島県統計協会
徳島県土地改良技術協会
i-Construction推進コンソーシアム
インフラメンテナンス国民会議

R6.4現在

主要取引先

・国土交通省（四国地方整備局 等）
・農林水産省（中国四国農政局 等）
・都道府県（徳島県,愛媛県,香川県,高知県 等）
・市町村（徳島市,鳴門市,今治市,高知市 等）
・民間企業（西日本高速道路株式会社 等）

四国中央橋（当社設計）

業務内容

橋梁部門
一般橋梁の計画・設計
横断歩道橋やその他橋梁の計画・設計
橋梁補修、耐震補強、長寿命化に関する点検・調査・解析・設計
橋梁の3次元FEM構造解析、景観シミュレーション

道路・交通部門
道路（高規格道路、一般道路、交差点、歩道等）の計画・設計
道路関連構造物の計画・設計
道路関連構造物の補修に関する点検・調査・解析・設計
耐震補強・長寿命化に関する点検・調査・解析・設計
交通需要予測、交通解析、交通シミュレーション
道路網計画、交通体系調査や分析
公共交通の現状調査や分析・計画
道路利用状況調査や道路計画の評価

都市・地域計画部門
都市・地域計画、地域・地区開発の調査・計画・設計・申請
公園・緑地等、公共空間の調査・計画・設計
ワークショップやPIの補助・企画・運営

河川・砂防部門
河川関連構造物の計画・設計
河川関連構造物の補修に関する点検・調査・解析・設計
耐震補強・長寿命化に関する点検・調査・解析・設計
砂防施設の点検・調査・計画・設計・解析
水理解析、河道計画
水理・水文調査や分析
氾濫解析・浸水想定区域図・ハザードマップ作成
災害時行動マニュアルやBCPの策定支援

海岸・港湾部門
海岸・港湾施設の計画・設計
海岸・港湾施設の補修に関する点検・調査・解析・設計
耐震補強・長寿命化に関する点検・調査・解析・設計
波に関する調査・解析
津波・高潮シミュレーションやリアルタイム予測、災害対策調査

上・下水道部門
上下水道管渠や処理場の計画・設計・耐震設計
上下水道管渠や処理場の補修に関する点検・調査・解析・設計
耐震補強・長寿命化に関する点検・調査・解析・設計
ポンプ場や排水機場の点検・調査・計画・設計

トンネル部門
道路トンネルの計画・設計
トンネル設備の計画・設計
トンネル構造のFEM解析
トンネルの変状調査及び補修・対策工設計
トンネル設備の点検・調査・計画・設計

測量調査部門
基準点測量、地形測量、路線測量、用地測量
河川測量、深浅測量、GNSS測量等
鋼構造物・コンクリート構造物の診断や点検
橋梁点検、トンネル点検、道路付属物点検及びその他点検調査

地質調査・解析部門
地質・地下水に係わる調査・解析・非破壊探査
斜面ならびに土砂災害の点検・調査・解析・シミュレーション
斜面ならびに土砂災害の対策設計
（土砂災害：落石、斜面崩壊、地すべり、土石流等）

補償コンサルタント部門
木造・非木造建物・一般工作物・立竹木等の調査や補償金額の算定
漁業補償・営業補償等の調査や補償金額の算定
事前・事後調査の実施による事業損失調査及び負担費用の算定
公共事業に伴う事業認定書の作成

環境アセスメント部門
環境指標の調査・分析
（環境指標：大気,水質,騒音,振動,悪臭,動植物,景観,土壌等）
環境アセスメント調査や関連書類の作成
環境影響予測・解析・評価
環境汚染防止や生物多様性保全の為の対策検討

建築部門
一般建築物の設計・管理およびこれに伴う調査
耐震診断・調査、耐震補強設計

施工管理部門
各種公共工事等の現場施工管理及び積算等

情報処理部門
情報システム及びソフトウェアの開発
各種構造解析や数値データの分析
GISシステムによる各種情報管理やデータの有効利用提案
各種アンケート調査の実施及び分析、各種広報資料の作成

マネジメント部門
公共事業の事業評価
土木施設のアセットマネジメント、長寿命化計画
合意形成やPIの補助・企画・運営
防災・減災に係わる調査・計画
広報・広聴活動の補助・企画・運営

資格取得者

技術士［78名］

登録部門	分野
総合技術監理部門[13名]	土質及び基礎[1名]
	鋼構造及びコンクリート[4名]
	河川、砂防及び海岸・海洋[2名]
	港湾及び空港[2名]
	道路[1名]
	施工計画、施工設備及び積算[1名]
	地質[1名]
	環境測定[1名]
建設部門[59名]	土質及び基礎[10名]
	鋼構造及びコンクリート[18名]
	河川、砂防及び海岸・海洋[10名]
	港湾及び空港[3名]
	道路[13名]
	トンネル[2名]
	施工計画、施工設備及び積算[2名]
	建設環境[1名]
水道部門[1名]	下水道[1名]
応用理学部門[2名]	地質[2名]
環境部門[1名]	環境測定[1名]
衛生工学部門[1名]	大気管理[1名]

博士［3名］

分野
工学博士[3名]

認定管理技術者［2名］

登録部門	分野
建設部門[2名]	農業土木[1名]
	トンネル[1名]

環境計量士［3名］

分野
濃度関係[1名]
騒音・振動関係[2名]

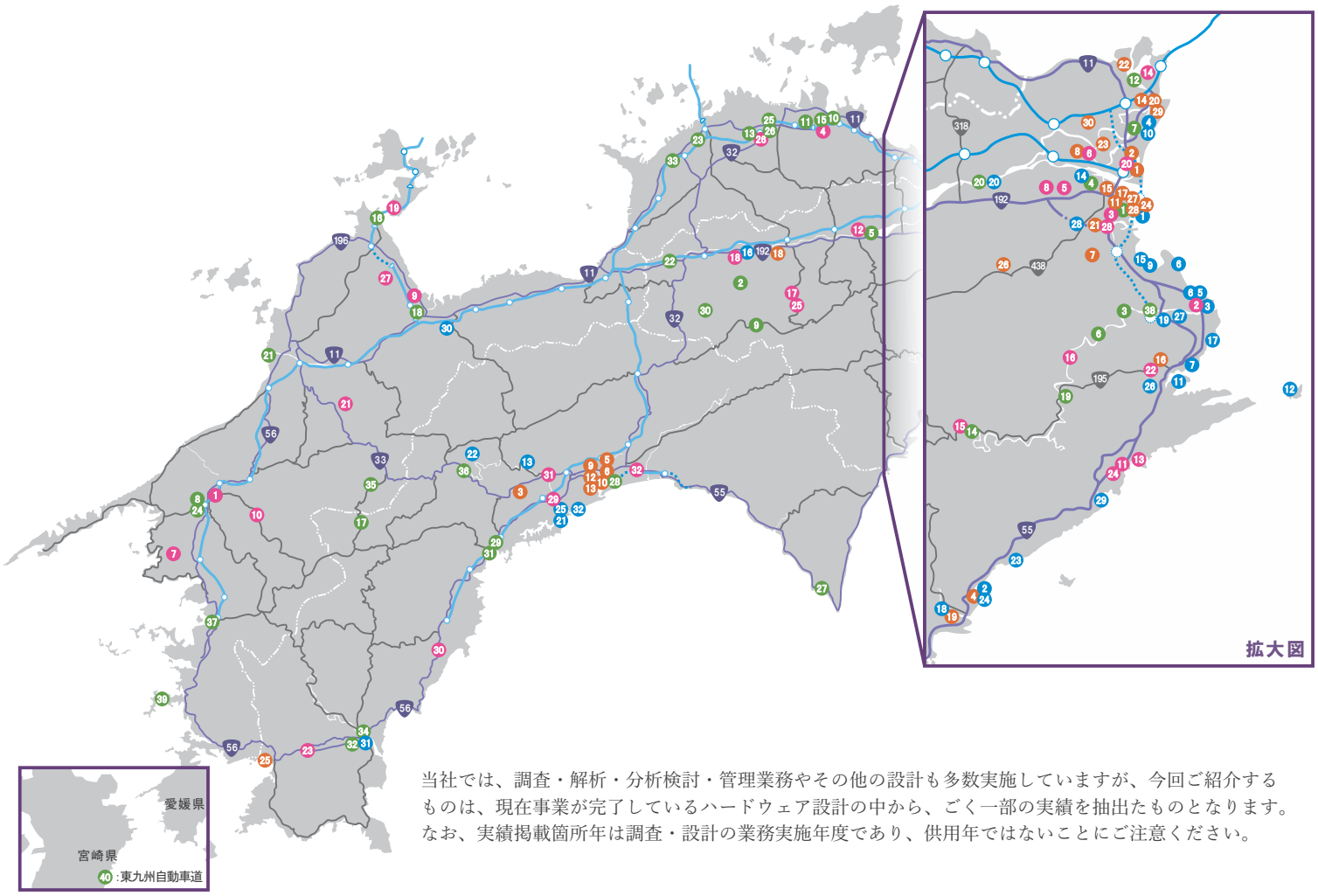
RCCM［161名］

分野
河川、砂防及び海岸・海洋[26名]
港湾び空港[6名]
道路[26名]
鋼構造及びコンクリート[23名]
都市計画及び地方計画[6名]
トンネル[13名]
土質及び基礎[27名]
施工計画、施工設備及び積算[9名]
下水道[7名]
上水道及び工業用水道[2名]
建設環境[8名]
農業土木[6名]
電気電子[1名]
機械[1名]

その他有資格者

資格名	人数
土木学会認定上級土木技術者	6名
土木学会認定1級土木技術者	6名
技術士補	64名
測量士	56名
測量士補	43名
一級土木施工管理技士	61名
二級土木施工管理技士	12名
地質調査技士	11名
補償業務管理士	3名
海洋・港湾構造物維持管理士補	1名
河川維持管理技術者	3名
河川点検士	21名
一級建築士	2名
二級建築士	3名
一級建築施工管理技士	4名
二級建築施工管理技士	1名
コンクリート診断士	8名
コンクリート構造診断士	2名
コンクリート主任技士	3名
コンクリート技士	5名
土木鋼構造診断士	1名
土木鋼構造診断士補	2名
社会基盤メンテナンスエキスパート	5名
道路橋点検士	21名
土地区画整理士	1名
さく井技能士	1名
高所作業車運転技術者	25名
水産工学技士	3名
一級造園施工管理技士	4名
地すべり防止工事士	1名
配筋探査技術者	1名
二級ビオトープ計画管理士	7名
第2種下水道技術検定	8名
衛生管理者	2名
甲種火薬類取扱保安責任者	4名
潜水士	1名

業務実績のご紹介



当社では、調査・解析・分析検討・管理業務やその他の設計も多数実施していますが、今回ご紹介するものは、現在事業が完了しているハードウェア設計の中から、ごく一部の実績を抽出たものとなります。なお、実績掲載箇所年は調査・設計の業務実施年度であり、供用年ではないことにご注意ください。

1. 道路部門

No.	名称
1	大洲道路
2	阿南道路（那賀川地区）
3	徳島南バイパス（三軒屋地区）
4	高松東道路（三木IC）
5	常三島中島田線
6	徳島北灘線
7	八幡浜宇和線
8	徳島西環状線（国府工区）
9	今治小松道路（しまなみ海道）
10	鹿野川道路
11	日和佐道路
12	志度山川線
13	由岐港線
14	鳴門公園線
15	国道195号（出合～大戸）
16	阿南鷲敷日和佐線
17	国道438号（宮平）
18	大利辻線
19	大島道路（しまなみ海道）
20	徳島東環状線（大松～鶴島）
21	西条久万線
22	橘トンネル
23	中村宿毛道路（間・平田IC）
24	木岐第1第2トンネル
25	蜂須トンネル
26	高松東道路（檀紙地区）
27	孫兵衛作壬生川線
28	徳島南環状道路（8工区）
29	土佐市バイパス
30	片坂バイパス
31	高知西バイパス
32	南国安芸道路（野市）

2. 橋梁部門

No.	名称
1	勝浦浜橋（新勝浦浜橋）
2	第2小島橋
3	持井橋
4	三ツ合橋
5	阿波麻植大橋
6	十八女大橋
7	撫養川大橋（耐震補強）
8	嵩富新橋
9	京上大橋
10	鴨部川橋
11	津村高架橋
12	小鳴門大橋
13	柿谷高架橋
14	大戸橋
15	志度高架橋
16	阿方高架橋
17	新永野橋
18	中山川橋
19	細淵橋
20	西条大橋
21	川口大橋
22	四国中央橋
23	羽間高架橋
24	北只跨道橋
25	檀紙高架橋
26	田村横断歩道橋
27	元川大橋
28	五台山橋
29	池ノ内高架橋
30	祖谷ロマン橋
31	須崎港橋梁
32	具同高架橋
33	原田高架橋
34	渡川大橋
35	古味橋
36	野老山第一橋
37	弁天高架橋
38	新那賀川橋
39	船越橋
40	下原川橋

3. 河川砂防海岸・港湾漁港部門

No.	名称
1	小松島港沖洲地区耐震岸壁
2	浅川港津波防波堤
3	富岡港耐震岸壁
4	撫養川
5	出島川水門
6	出島川排水機場
7	橘港大潟地区耐震岸壁
8	今津坂野海岸全体計画変更
9	小松島港赤石地区岸壁
10	新池川第2排水機場
11	橘港小勝後戸地区埋立護岸
12	伊島漁港防波堤水門
13	仁淀川
14	飯尾川第1樋門
15	小松島港金磯地区岸壁
16	馬場谷川樋門
17	中林漁港浮桟橋
18	宍喰川
19	桑野川床上浸水対策
20	吉野川伊沢市水制工
21	波介川
22	在所谷第2堰堤
23	牟岐漁港津波水門
24	浅川港耐震岸壁
25	波介川樋門
26	大原堰
27	桑野川河川環境整備
28	上八万排水機場
29	日和佐港津波対応防波堤
30	滑ヶ谷堰堤
31	不破地区堤防
32	高知海岸仁ノ地区

4. 上下水道・公園都市計画部門

No.	名称
1	長原排水機場
2	笹木野排水機場
3	日高村総合運動公園
4	蛇王運動公園
5	大津地区下水整備
6	高須地区下水整備
7	徳島市動植物公園造成
8	ハイテクランド応神産業団地開発
9	海老ノ丸地区下水整備
10	五台山地区下水整備
11	徳島みなと公園
12	下知地区下水整備
13	小倉地区下水整備
14	高速鳴門バス停整備(造成)
15	南内町公園
16	戎山都市下水路
17	住吉東排水機場
18	貞光ゆうゆうスポーツ広場
19	宍喰浦排水機場
20	高速鳴門バス停エレベータ整備
21	徳島南環状道路配水管
22	フクロウと子どもたちの森公園
23	江尻都市下水路老門ポンプ場
24	マリンピア沖洲緑地
25	宿毛湾港みなと緑地
26	神山消防署新築
27	北沖洲三丁目汚水管渠
28	南沖洲一・二・三丁目汚水管渠
29	鳴門市立第二中学校耐震化
30	鳴門市立堀江北小学校耐震化

1．道路部門

① 大洲道路

国道56号のバイパスとしての自動車専用道路

路線名	国道56号
発注者	国土交通省
実施年	1979［昭和54年］

② 阿南道路（那賀川地区）

国道55号のバイパス道路

路線名	国道55号
発注者	国土交通省
実施年	1984［昭和59年］

③ 徳島南バイパス（三軒屋地区）

国道55号のバイパス道路

路線名	国道55号
発注者	国土交通省
実施年	1985［昭和60年］

④ 高松東道路（三木IC）

一般国道11号のバイパスで高松自動車と連続する高速道路

路線名	国道11号
発注者	国土交通省
実施年	1989［平成元年］

⑤ 常三島中島田線

徳島市北部地区の東西幹線道路

路線名	県道徳島鴨島線
発注者	徳島県
実施年	1990［平成2年］

⑥ 徳島北灘線

吉野川の両岸を結ぶ補助幹線道路

路線名	県道徳島北灘線
発注者	徳島県
実施年	1991［平成3年］

⑦ 八幡浜宇和線

八幡浜市と西予宇和を結ぶ主要地方道

路線名	県道八幡浜宇和線
発注者	愛媛県
実施年	1993［平成5年］

⑧ 徳島西環状線（国府工区）

徳島外環状線計画の西部区間

路線名	県道徳島環状線
発注者	徳島県
実施年	1994［平成6年］

⑨ 今治小松道路（しまなみ海道）

四国縦貫道と本四連絡橋今治尾道ルートを結ぶ自動車専用道路

路線名	国道196号
発注者	国土交通省
実施年	1994［平成6年］

⑩ 鹿野川道路

鹿野川ダムに伴う付替道の道路改良区間

路線名	国道197号
発注者	国土交通省
実施年	1994［平成6年］

⑪ 日和佐道路

阿南安芸自動車道の一部区間

路線名	国道55号
発注者	国土交通省
実施年	1996［平成8年］

⑫ 志度山川線

対向が困難な狭隘現道のバイパス道路

路線名	県道志度山川線
発注者	徳島県
実施年	1996［平成8年］

⑬ 由岐港線

事前通行制限区間を解消した日和佐道路由岐ICへの接続道路

路線名	県道由岐港線
発注者	徳島県
実施年	1996［平成8年］

⑭ 鳴門公園線

国道11号から鳴門公園にアクセスする道路

路線名	県道鳴門公園線
発注者	徳島県
実施年	1997［平成9年］

⑮ 国道195号（出合～大戸）

国道195号の現道拡幅

路線名	国道195号
発注者	徳島県
実施年	1997［平成9年］

⑯ 阿南鷲敷日和佐線

国道195号を補完する一般県道

路線名	県道阿南鷲敷日和佐線
発注者	徳島県
実施年	1998［平成10年］

⑰ 国道438号（宮平）

国道438号の狭隘部分のバイパス道路

路線名	国道438号
発注者	徳島県
実施年	1998［平成10年］

⑱ 大利辻線

国道192号と井川脇山スキー場を結ぶアクセス道路

路線名	県道大利辻線
発注者	徳島県
実施年	1998［平成10年］

⑲ 大島道路（しまなみ海道）

本四連絡橋今治尾道ルート（しまなみ海道）

路線名	国道317号
発注者	国土交通省
実施年	1999［平成11年］

⑳ 徳島東環状線（大松～鶴島）

徳島外環状線計画の東部区間

路線名	県道徳島環状線
発注者	徳島県
実施年	1999［平成11年］

㉑ 西条久万線

石鎚スカイラインを含み西条・久万を結ぶ。愛媛県の県道では最長・最標高

路線名	県道西条久万線
発注者	愛媛県
実施年	1999［平成11年］

㉒ 橘トンネル

国道55号との接続部の隘路部分を解消した橘バイパスのトンネル

路線名	国道195号
発注者	徳島県
実施年	1999［平成11年］

㉓ 中村宿毛道路（間・平田IC）

国道56号のバイパスとしての自動車専用道路

路線名	国道56号
発注者	国土交通省
実施年	2000［平成12年］

㉔ 木岐第1第2トンネル

山間部を通過する自動車専用道路（日和佐道路）のトンネル

路線名	国道55号
発注者	国土交通省
実施年	2001［平成13年］

㉕ 蜂須トンネル

隘路部分をショートカットした国道438号のバイパストンネル

路線名	国道438号
発注者	徳島県
実施年	2001［平成13年］

㉖ 高松東道路（檀紙地区）

一般国道11号のバイパス

路線名	国道11号
発注者	国土交通省
実施年	2002［平成14年］

㉗ 孫兵衛作壬生川線

一般国道196号に併設して今治市と西条市を結ぶ県道

路線名	県道孫兵衛作壬生川線
発注者	愛媛県
実施年	2003［平成15年］

㉘ 徳島南環状道路（8工区）

国道192号のバイパスとしての自動車専用道路

路線名	国道192号
発注者	国土交通省
実施年	2006［平成18年］

㉙ 土佐市バイパス

慢性的な渋滞の緩和及び交通事故の減少を主な目的とした道路

路線名	国道56号
発注者	国土交通省
実施年	2009［平成21年］

㉚ 片坂バイパス

災害時における緊急輸送路の確保や地域の活性化を主な目的とした自動車専用道路

路線名	国道56号
発注者	国土交通省
実施年	2009［平成21年］

㉛ 高知西バイパス

慢性的な渋滞の緩和及び集中豪雨時の路面冠水の解消を主な目的とした道路

路線名	国道33号
発注者	国土交通省
実施年	2009（平成21年）

㉜ 南国安芸道路（野市）

渋滞緩和対策及び緊急輸送路として計画された自専道、高知東部自動車道の一部

路線名	国道55号
発注者	国土交通省
実施年	2009［平成21年］

2．橋梁部門

① 勝浦浜橋（新勝浦浜橋）

県道が勝浦川を渡る橋梁で渋滞対策としてH7年に下流側橋梁を設計（4車線化）

路線名	徳島小松島線
発注者	徳島県
実施年	1962[S37年]（1995[H7年]）
橋　長	346m（433m）
上部工形式	3径間連続鋼版桁橋

② 第2小島橋

県道山城東祖谷山線が祖谷川を跨ぐ橋梁

路線名	県道山城東祖谷山線
発注者	徳島県
実施年	1962［昭和37年］
橋　長	120m
上部工形式	アーチ橋

③ 持井橋

県道阿南勝浦線が那賀川を渡る橋梁

路線名	県道阿南勝浦線
発注者	徳島県
実施年	1970［昭和45年］
橋　長	380m
上部工形式	3径間連続トラス橋

④ 三ツ合橋

新町川と助任川の合流部に架かり、名前の通り三地点を結ぶ珍しい形状の橋梁

路線名	市道吉野本町田宮線
発注者	徳島市
実施年	1972［昭和47年］
橋　長	82m＋35m
上部工形式	単純合成ｲ桁橋

⑤ 阿波麻植大橋

県道市場学停車場線が吉野川を渡る橋梁

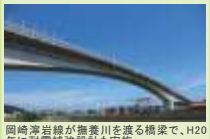
路線名	県道市場学停車場線
発注者	徳島県
実施年	1972［昭和47年］
橋　長	1084m
上部工形式	3径間連続トラス橋

⑥ 十八女大橋

県道大井南島線が那賀川を渡る橋梁

路線名	県道大井南島線
発注者	徳島県
実施年	1977［昭和52年］
橋　長	271m
上部工形式	ランガー桁橋外

⑦ 撫養川大橋（耐震補強）



岡崎凝岩線が撫養川を渡る橋梁で、H20年に耐震補強設計も実施

路線名	市道岡崎凝岩線
発注者	鳴門市
実施年	1979[S54年]（2008[H20年]）
橋　長	458m
上部工形式	3径間連続中央ヒンジ付T型ラーメン橋

⑧ 嵩富新橋

国道56号大洲道路北只橋上り線

路線名	国道56号
発注者	国土交通省
実施年	1986［昭和61年］
橋　長	107m
上部工形式	鋼単純版桁橋外

⑨ 京上大橋

国道439号が祖谷川を渡る橋梁

路線名	国道439号
発注者	徳島県
実施年	1989［平成元年］
橋　長	115m
上部工形式	ランガー桁

⑩ 鴨部川橋

鴨部川を渡る橋梁で、河川条件を重視して計画した橋梁

路線名	国道11号（高松東道路）
発注者	国土交通省
実施年	1989［平成元年］
橋　長	167m
上部工形式	4径間連続RC中空版橋外

⑪ 津村高架橋

津村中池を跨ぐ、景観に配慮した連続高架橋

路線名	国道11号（高松東道路）
発注者	国土交通省
実施年	1990［平成2年］
橋　長	225m
上部工形式	3径間連続非合成版桁外

⑫ 小鳴門大橋

総合公園へのアクセスや住民の生活道路として小鳴門海峡を渡る県内最大の斜張橋

路線名	県道鳴門公園線
発注者	徳島県
実施年	1991［平成3年］
橋　長	778m
上部工形式	斜張橋

⑬ 柿谷高架橋

県道三木・牟礼線を渡る橋梁で、分散支承を採用

路線名	国道11号（高松東道路）
発注者	国土交通省
実施年	1991［平成3年］
橋　長	259m
上部工形式	5径間連続PC中空床版外

⑭ 大戸橋

町道大戸古尾線が那賀川を渡る橋梁で、耐候性鋼材を採用

路線名	町道大戸古尾線
発注者	上那賀町
実施年	1993［平成5年］
橋　長	172m
上部工形式	ニールセンローゼ橋

⑮ 志度高架橋

JR高徳線と県道志度山川線を跨ぐ、景観に配慮した連続高架橋

路線名	国道11号（高松東道路）
発注者	国土交通省
実施年	1993［平成5年］
橋　長	324m
上部工形式	5径間+5径間連続PC中空床版外

⑯ 阿方高架橋

市道高地矢田線を跨ぐ橋梁で、連続化を重視した計画

路線名	国道317号
発注者	本四公団
実施年	1995［平成7年］
橋　長	196m
上部工形式	プレテンションT9径間連結桁橋

⑰ 新永野橋

四国カルストに近い地芳道路に架かる橋梁

路線名	国道440号
発注者	国土交通省
実施年	1995［平成7年］
橋　長	325m
上部工形式	(3×3+2)径間連結ポステンT桁橋

⑱ 中山川橋

中山川を渡る橋梁で、ICに近く橋面拡幅が大きい

路線名	町道丹原・小松線
発注者	国土交通省
実施年	1995［平成7年］
橋　長	324m
上部工形式	4+4径間連続PC箱桁外

⑲ 細淵橋

町道百合百合谷線が那賀川を渡る橋梁で、景観に配慮したパルコニー計画有り

路線名	町道百合百合谷線
発注者	那賀町
実施年	1996［平成8年］
橋　長	216m
上部工形式	3径間連続PC箱げた橋

⑳ 西条大橋

県道宮川内牛島停車場線が吉野川を渡る橋梁で、景観に配慮した計画

路線名	県道宮川内牛島停車場線
発注者	徳島県
実施年	1997［平成9年］
橋　長	734m
上部工形式	単純ローゼ、8径間連続非合成版桁

㉑ 川口大橋

重信川を渡る橋梁で、片持式架設で施工

路線名	県道伊予松山港線
発注者	愛媛県
実施年	1997［平成9年］
橋　長	266m
上部工形式	4径間連続PC箱桁橋

㉒ 四国中央橋

井川池田IC付近の国道32号が吉野川を渡る橋梁で、少数主桁形式を採用

路線名	国道32号
発注者	国土交通省
実施年	1998［平成10年］
橋　長	548m
上部工形式	4径間連続PC中空床版橋、5径間連続合成版桁橋外

㉓ 羽間高架橋

国道32号を渡る橋梁

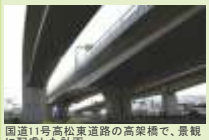
路線名	国道32号
発注者	国土交通省
実施年	1998［平成10年］
橋　長	150m
上部工形式	4径間連続鋼版桁

㉔ 北只跨道橋

国道56号を跨ぐ跨道橋で、連続化を重視した計画

路線名	国道56号
発注者	国土交通省
実施年	1998［平成10年］
橋　長	137m
上部工形式	4径間連続非合成鋼版桁

㉕ 檀紙高架橋



国道11号高松東道路の高架橋で、景観に配慮した計画

路線名	国道11号（高松東道路）
発注者	国土交通省
実施年	1999［平成11年］
橋　長	151m（西）
上部工形式	PRC3径間連続ラーメン箱桁橋外

㉖ 田村横断歩道橋

国道11号、32号を渡る歩道橋で、エレベーター施設有り

路線名	国道11号、国道32号
発注者	国土交通省
実施年	1999［平成11年］
橋　長	42m＋36m
上部工形式	上路式立体鋼床版箱桁橋

㉗ 元川大橋

海亀の産卵地（元海岸）を高架する国道橋

路線名	国道55号
発注者	国土交通省
実施年	1999［平成11年］
橋　長	221m
上部工形式	5径間連続プレビーム桁橋

㉘ 五台山橋

五台山の裾野で下田川に架かる橋梁

路線名	市道五台山67号線
発注者	高知市
実施年	1999［平成11年］
橋　長	71m
上部工形式	3径間連結プレテンホロー

㉙ 池ノ内高架橋

須崎道路に架かる橋梁で、連続化を重視した計画

路線名	国道56号（須崎道路）
発注者	国土交通省
実施年	2000［平成12年］
橋　長	507m
上部工形式	3径間連結PCポステンT桁橋外

㉚ 祖谷ロマン橋

祖谷ふれあい公園内にあり谷間を一望できる人道橋。主桁が急曲線(50R)を描く

路線名	（祖谷ふれあい公園内）
発注者	西祖谷山村
実施年	2001［平成13年］
橋　長	82m
上部工形式	単弦アーチ橋

㉛ 須崎港橋梁

港湾施設上を高架する橋梁

路線名	須崎港臨海道路
発注者	高知県
実施年	2001［平成13年］
橋　長	159m
上部工形式	6径間連続PC中空床版橋

㉜ 具同高架橋

中村宿毛道路の具同地区に架かる連続高架橋

路線名	中村宿毛道路
発注者	国土交通省
実施年	2001［平成13年］
橋　長	144m
上部工形式	5径間連続PC中空床版橋

㉝ 原田高架橋

施工時における現況交通への影響を最小限にするため、急速施工工法を採用

路線名	国道11号
発注者	国土交通省
実施年	2002［平成14年］
橋　長	193m
上部工形式	7径間連続鋼床版ラーメン箱桁橋

㉞ 渡川大橋

国道56号が四万十川を渡る橋梁

路線名	国道56号
発注者	国土交通省
実施年	2002［平成14年］
橋　長	495m
上部工形式	4+3径間連続鋼箱桁橋

㉟ 古味橋

仁淀川水系黒川を渡る橋梁

路線名	国道440号
発注者	国土交通省
実施年	2002［平成14年］
橋　長	53m
上部工形式	単純非合成箱桁橋

㊱ 野老山第一橋

越知道路（国道33号）の市ヶ谷川に架かる橋梁

路線名	国道33号
発注者	国土交通省
実施年	2003［平成15年］
橋　長	153m
上部工形式	4径間連続非合成鋼版桁橋

㊲ 弁天高架橋

県道吉田宇和線を渡る高架橋

路線名	国道56号
発注者	国土交通省
実施年	2004［平成16年］
橋　長	71m
上部工形式	4径間連続RC中空床版橋

㊳ 新那賀川橋

四国横断道が那賀川を渡る橋梁で、景観と環境に配慮して計画

路線名	四国横断道
発注者	国土交通省
実施年	2006［平成18年］
橋　長	339m
上部工形式	3径間連続PC箱桁橋

㊴ 船越橋

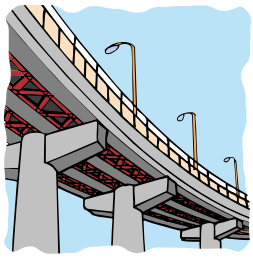
船越運河に架かる橋梁

路線名	県道網代鳥越線
発注者	愛媛県
実施年	2007［平成19年］
橋　長	70m
上部工形式	3径間連続PCラーメン橋

㊵ 下原川橋

東九州自動車道の高架橋で、連続化を重視した計画

路線名	東九州自動車道
発注者	西日本高速道路
実施年	2008［平成20年］
橋　長	279m
上部工形式	PRC9径間連続2主版桁



3．河川砂防海岸・港湾漁港部門

① 小松島港沖洲地区耐震岸壁

小松島沖洲地区の-7.5m耐震岸壁、および-5.5m岸壁

場所等	小松島港
発注者	徳島県
実施年	1988［昭和63年］

② 浅川港津波防波堤

徳島県初の津波防波堤

場所等	浅川港
発注者	徳島県
実施年	1989［平成元年］

③ 富岡港耐震岸壁

富岡港の-5.5m耐震岸壁

場所等	富岡港
発注者	徳島県
実施年	1989［平成元年］

④ 撫養川

鳴門市文化センター下流の親水護岸（グリムメルヘンロード）

場所等	撫養川
発注者	徳島県
実施年	1990［平成2年］

⑤ 出島川水門

出島川の河口に位置する高潮対策の水門(□5.0m×3.8m×3連)

場所等	出島川
発注者	徳島県
実施年	1991［平成3年］

⑥ 出島川排水機場

出島川の河口右岸側に位置する計画排水量7.0m³/s(φ1350mm×2)の排水機場

場所等	出島川
発注者	徳島県
実施年	1991［平成3年］

⑦ 橘港大潟地区耐震岸壁

橘港大潟地区の-5.5m耐震岸壁

場所等	橘港
発注者	徳島県
実施年	1992［平成4年］

⑧ 今津坂野海岸全体計画変更

今津坂野海岸における大規模突堤等の全体計画変更

場所等	今津坂野海岸
発注者	徳島県
実施年	1992［平成4年］

⑨ 小松島港赤石地区岸壁

小松島赤石地区の-7.5m、および-5.5m岸壁

場所等	小松島港
発注者	徳島県
実施年	1995［平成7年］

⑩ 新池川第2排水機場

新池川河口に位置する計画排水量13m³/s（φ1500mm×2,φ1350mm×1)の排水機場

場所等	新池川
発注者	徳島県
実施年	1995［平成7年］

⑪ 橘港小勝後戸地区埋立護岸

埋立地は緑地等として整備された

場所等	橘港
発注者	徳島県
実施年	1996［平成8年］

⑫ 伊島漁港防波堤水門

日本最大級の防波水門

場所等	伊島
発注者	徳島県
実施年	1997［平成9年］

⑬ 仁淀川

仁淀川左岸の公演地先における自然石護岸

場所等	仁淀川
発注者	徳島県
実施年	1999［平成11年］

⑭ 飯尾川第1樋門

吉野川右岸に位置する□4.0m×4.0m×1連とφ2.6m×2連の柔構造樋門

場所等	飯尾川
発注者	徳島県
実施年	2001［平成13年］

⑮ 小松島港金磯地区岸壁

小松島港金磯地区の-11.0m岸壁補修設計

場所等	小松島港
発注者	徳島県
実施年	2001［平成13年］

⑯ 馬場谷川樋門

吉野川左岸に位置する□3.2m×1.8m×1連の柔構造樋門

場所等	馬場谷川
発注者	国土交通省
実施年	2002［平成14年］

⑰ 中林漁港浮桟橋

漁港利用者の就労環境改善の為に設置された浮桟橋

場所等	中林漁港
発注者	徳島県
実施年	2003［平成15年］

⑱ 宍喰川

馳馬大橋の下流右岸側に位置する自然石護岸工

場所等	宍喰川
発注者	徳島県
実施年	2003［平成15年］

⑲ 桑野川床上浸水対策

桑野川左岸における床上浸水対策事業で実施された引堤

場所等	桑野川左岸
発注者	徳島県
実施年	2005［平成17年］

⑳ 吉野川伊沢市水制工

西条大橋の上流左岸側の水制工

場所等	吉野川
発注者	国土交通省
実施年	2005［平成17年］

㉑ 波介川

仁淀川右岸側の波介川導流堤

場所等	波介川
発注者	国土交通省
実施年	2006［平成18年］

22 在所谷第２堰堤

高知県香川郡において土石流対策として建設された不透過型砂防堰堤(間伐材利用)

場所等	吉野川支川在所谷
発注者	国土交通省
実施年	2006［平成18年］

23 牟岐漁港津波水門

瀬戸川河口に設けられた津波遡上防止水門

場所等	牟岐漁港
発注者	徳島県
実施年	2006［平成18年］

24 浅川港耐震岸壁

浅川港の-4.0m耐震岸壁

場所等	浅川港
発注者	徳島県
実施年	2006［平成18年］

25 波介川樋門

波介川左岸背割堤に位置する□5.2m×3.6m×4連の柔構造樋門

場所等	波介川
発注者	国土交通省
実施年	2007［平成19年］

26 大原堰

福井川の河口の潮止めを目的としたゴム引き布製起伏堰(H=1.9m)

場所等	福井川
発注者	徳島県
実施年	2007［平成19年］

27 桑野川河川環境整備

桑野川右岸の河川環境整備を目的として整備されたベンチ型の高水護岸

場所等	桑野川
発注者	国土交通省
実施年	2007［平成19年］

28 上八万排水機場

星河谷川が園瀬川と合流する計画排水量8.5m³/s(φ1350mm×2)の排水機場

場所等	星河谷川
発注者	徳島県
実施年	2008［平成20年］

29 日和佐港津波対応防波堤

日和佐港内へ遡上する津波高を軽減する為の施設

場所等	日和佐港
発注者	徳島県
実施年	2008［平成20年］

30 滑ヶ谷堰堤

愛媛県東温市において土石流対策として建設された透過型砂防堰堤(残存化粧型枠)

場所等	表川支川滑ヶ谷
発注者	国土交通省
実施年	2008［平成20年］

31 不破地区堤防

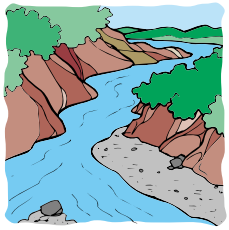
四万十川左岸の無堤地区における築堤

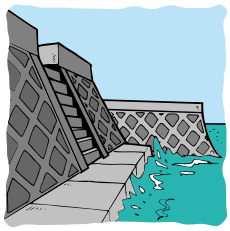
場所等	四万十川
発注者	国土交通省
実施年	2009［平成20年］

32 高知海岸仁ノ地区

高知海岸仁ノ工区における耐震対策堤防

場所等	高知海岸
発注者	国土交通省
実施年	2011［平成23年］





4．上下水道・公園都市計画部門

1 長原排水機場

排水機能の向上のためポンプ施設を新設

場所等	徳島県板野郡松茂町
発注者	松茂町
実施年	1978［昭和53年］

2 笹木野排水機場

排水機能の向上のためポンプ施設を新設

場所等	徳島県板野郡松茂町
発注者	松茂町
実施年	1987［昭和62年］

3 日高村総合運動公園

地域住民が使用する運動公園の整備

場所等	高知県高岡郡日高村
発注者	日高村
実施年	1990［平成2年］

4 蛇王運動公園

地域住民が使用する運動公園の整備

場所等	徳島県海部郡海陽町
発注者	海陽町
実施年	1991［平成3年］

5 大津地区下水整備

大津地区の公共下水道の整備

場所等	高知県高知市大津
発注者	高知市
実施年	1992［平成4年］

6 高須地区下水整備

高須地区の公共下水道の整備

場所等	高知県高知市高須
発注者	高知市
実施年	1992［平成4年］

7 徳島市動植物公園造成

徳島市動物園および植物園整備にともなう造成計画

場所等	徳島県徳島市渋野町
発注者	徳島市
実施年	1993［平成5年］

8 ハイテクランド応神産業団地開発

徳島市の産業の発展を進めるための産業団地の開発

場所等	徳島県徳島市応神町
発注者	徳島市
実施年	1994［平成6年］

9 海老ノ丸地区下水整備

海老ノ丸地区の公共下水道の整備

場所等	高知県高知市海老ノ丸
発注者	高知市
実施年	1994［平成6年］

10 五台山地区下水整備

五台山地区の公共下水道の整備

場所等	高知県高知市五台山
発注者	高知市
実施年	1996［平成8年］

11 徳島みなと公園

地域住民の憩いの場となる公園整備

場所等	徳島県徳島市南末広町
発注者	徳島県
実施年	1998［平成10年］

12 下知地区下水整備

下知地区の公共下水道の整備

場所等	高知県高知市下知
発注者	高知市
実施年	1999［平成11年］

13 小倉地区下水整備

小倉地区の公共下水道の整備

場所等	高知県高知市小倉
発注者	高知市
実施年	2000［平成12年］

14 高速鳴門バス停整備(造成)

高速バスの停留所周辺施設としての待合所・駐車場等の整備に伴う造成計画

場所等	徳島県鳴門市撫養町
発注者	鳴門市
実施年	2002［平成14年］

15 南内町公園

地元住民や阿波踊り期間中の利用を目的に新町川沿いにある既存公園を整備

場所等	徳島県徳島市南内町
発注者	徳島県
実施年	2003［平成15年］

16 戎山都市下水路

戎山地区の都市下水路の整備

場所等	徳島県阿南市戎山
発注者	阿南市
実施年	2003［平成15年］

17 住吉東排水機場

住吉地区の公共下水道の整備

場所等	徳島県徳島市住吉
発注者	徳島市
実施年	2003［平成15年］

18 貞光ゆうゆうスポーツ広場

地域住民が利用できる、テニス場、バスケットコートの整備

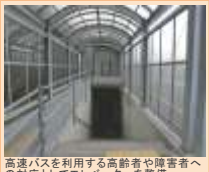
場所等	徳島県つるぎ町貞光
発注者	貞光町
実施年	2004［平成12年］

19 宍喰浦排水機場

地域の排水機能向上のための機場整備

場所等	徳島県海陽町宍喰浦
発注者	海陽町
実施年	2004［平成16年］

20 高速鳴門バス停エレベータ整備



高速バスを利用する高齢者や障害者への対応としてエレベーターを整備

場所等	徳島県鳴門市撫養町
発注者	鳴門市
実施年	2006［平成18年］

21 徳島南環状道路配水管

南環状道路の整備に伴いって支障となる水道管の移設

場所等	徳島県徳島市八万町
発注者	徳島市
実施年	2006［平成18年］

22 フクロウと子どもたちの森公園

地域で暮らす子供たちの学習の場としてビオトープなどを備えた公園を整備

場所等	徳島県鳴門市瀬戸町
発注者	鳴門市
実施年	2007［平成12年］

23 江尻都市下水路老門ポンプ場

排水能力を向上するためのポンプ施設の増設および旧ポンプ設備の更新

場所等	徳島県板野郡北島町
発注者	北島町
実施年	2007［平成19年］

24 マリンピア沖洲緑地

周辺住民やマリンピア沖洲で働く方々の休息・憩いの場となる公園整備

場所等	徳島県徳島市東沖洲
発注者	徳島県
実施年	2008［平成20年］

25 宿毛湾港みなと緑地

地域住民やクルーズ船による来訪者の交流の場・憩いの場となる公園の整備

場所等	高知県宿毛市新港
発注者	高知県
実施年	2008［平成20年］

26 神山消防署新築

耐震構造を備えた消防署の新築

場所等	徳島県名西郡神山町
発注者	神山町
実施年	2009［平成21年］

27 北沖洲三丁目汚水管渠

北沖洲地区の公共下水道の整備

場所等	徳島県徳島市北沖洲
発注者	徳島市
実施年	2009［平成21年］

28 南沖洲一・二・三丁目汚水管渠

南沖洲地区の公共下水道の整備

場所等	徳島県徳島市南沖洲
発注者	徳島市
実施年	2010［平成22年］

29 鳴門市立第二中学校耐震化

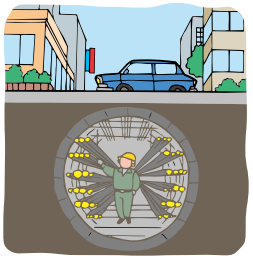
鳴門市立第二中学校の耐震検討

場所等	徳島県鳴門市撫養町
発注者	鳴門市
実施年	2011［平成23年］

30 鳴門市立堀江北小学校耐震化

鳴門市立堀江北小学校の耐震検討

場所等	徳島県鳴門市大麻町
発注者	鳴門市
実施年	2011［平成23年］



建設関連表彰一覧（過去３年分）

※これらの他にも、2000年～2018年の間に126件の表彰を受賞しています。

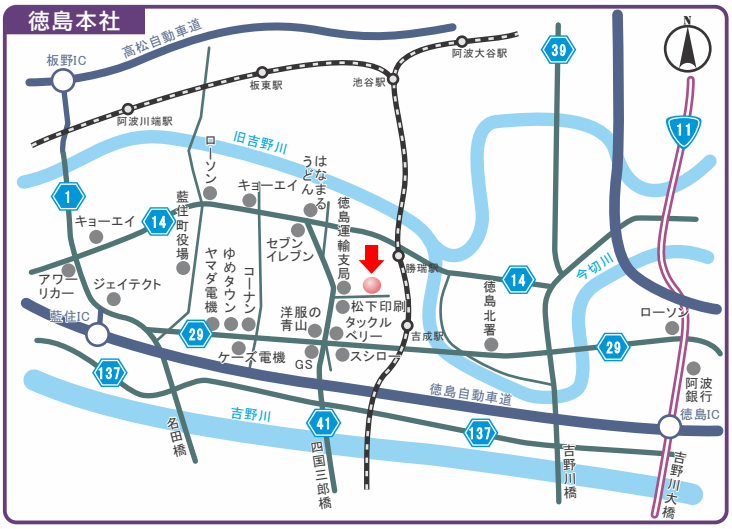
受賞年度	表彰者	種別	業務名称
2023 （R05）	国土交通省　四国地方整備局	局長表彰	令和4年度 肱川激特事業計画精査業務
	国土交通省　四国地方整備局	局長表彰 （優秀建設技術者）	令和3年度 肱川激特事業計画精査業務
	国土交通省　四国地方整備局	局長表彰 （優秀建設技術者）	令和3年度 海部野根道路（土佐管内）道路設計外業務
	国土交通省　四国地方整備局	局長表彰 （優秀建設技術者）	令和3-4年度 土器川上流河道整備設計外業務
	国土交通省　四国地方整備局 香川河川国道事務所	事務所長表彰	令和3-4年度 土器川上流河道整備設計外業務
	国土交通省　四国地方整備局 四国山地砂防事務所	事務所長表彰	令和3年度 吉野川水系菅生蔭谷砂防堰堤設計外業務
	国土交通省　四国地方整備局 四国山地砂防事務所	事務所長表彰 （優秀建設技術者）	令和3年度 吉野川水系菅生蔭谷砂防堰堤設計外業務
	国土交通省　四国地方整備局 土佐国道事務所	事務所長表彰	令和3年度 海部野根道路（土佐管内）道路設計外業務
	国土交通省　四国地方整備局 中村河川国道事務所	事務所長表彰	令和4年度 佐賀工区構造物設計業務
	国土交通省　四国地方整備局 中村河川国道事務所	事務所長表彰 （優秀建設技術者）	令和4年度 佐賀工区構造物設計業務
	国土交通省　四国地方整備局 徳島河川国道事務所	事務所長表彰	令和3年度 津田高架橋詳細設計業務
	国土交通省　四国地方整備局 徳島河川国道事務所	事務所長表彰 （優秀建設技術者）	令和3年度 津田高架橋詳細設計業務
	徳島県	優良業務技術者表彰	R4徳環　徳島東環状線　徳・末広2他 道路設計業務
2022 （R04）	国土交通省　四国地方整備局	局長表彰	令和3年度 四万十川百笑地区外堤防強化測量設計業務
	国土交通省　四国地方整備局	局長表彰 （優秀建設技術者）	令和3年度 四万十川百笑地区外堤防強化測量設計業務
	国土交通省　四国地方整備局 徳島河川国道事務所	事務所長表彰	令和2-3年度 四国横断道構造物設計業務
	国土交通省　四国地方整備局 徳島河川国道事務所	事務所長表彰 （優秀建設技術者）	令和2-3年度 四国横断道構造物設計業務
	国土交通省　四国地方整備局 松山河川国道事務所	事務所長表彰	令和2年度 南吉田第9高架橋詳細設計業務
	国土交通省　四国地方整備局 松山河川国道事務所	事務所長表彰 （優秀建設技術者）	令和2年度 南吉田第9高架橋詳細設計業務
	国土交通省　四国地方整備局 土佐国道事務所	事務所長表彰	令和3年度 安芸道路跨道橋詳細設計外業務
	国土交通省　四国地方整備局 土佐国道事務所	事務所長表彰 （優秀建設技術者）	令和3年度 安芸道路跨道橋詳細設計外業務
2021 （R03）	国土交通省　四国地方整備局 徳島河川国道事務所	事務所長表彰	令和2年度 徳島管内構造物外設計業務
	国土交通省　四国地方整備局 徳島河川国道事務所	事務所長表彰 （優秀建設技術者）	令和2年度 徳島管内構造物外設計業務
	国土交通省　四国地方整備局 那賀川河川事務所	事務所長表彰	令和元年度 桑野川右岸耐震対策修正設計業務
	国土交通省　四国地方整備局 那賀川河川事務所	事務所長表彰 （優秀建設技術者）	令和元年度 桑野川右岸耐震対策修正設計業務
	国土交通省　四国地方整備局 松山河川国道事務所	事務所長表彰	令和2年度 重信川松前地区浸透対策設計業務
	国土交通省　四国地方整備局 松山河川国道事務所	事務所長表彰 （優秀建設技術者）	令和2年度 重信川松前地区浸透対策設計業務
	徳島県	優良設計業務表彰	R1吉土　石井引田線（六条大橋）　石・藍畑他 歩道添架修正設計業務
	徳島県	i-Construction 優良企業知事賞	―

所在地・アクセス方法・連絡先

各部署への直通電話やメールアドレスにつきましては、右のQRコードより当社WEBサイトにアクセスし、「会社案内」→「連絡先一覧」よりご確認ください。

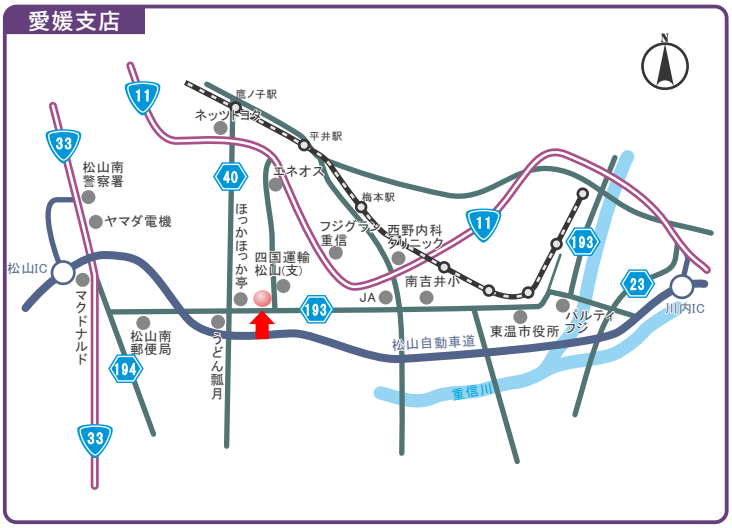
■ 徳島本社

〒771-1156
徳島市応神町応神産業団地3番地1
Tel 088-683-3322【代】Fax 088-683-3323
Mail（総務部）soumu@yoncon.jp
Mail（営業部）eigyo@yoncon.jp



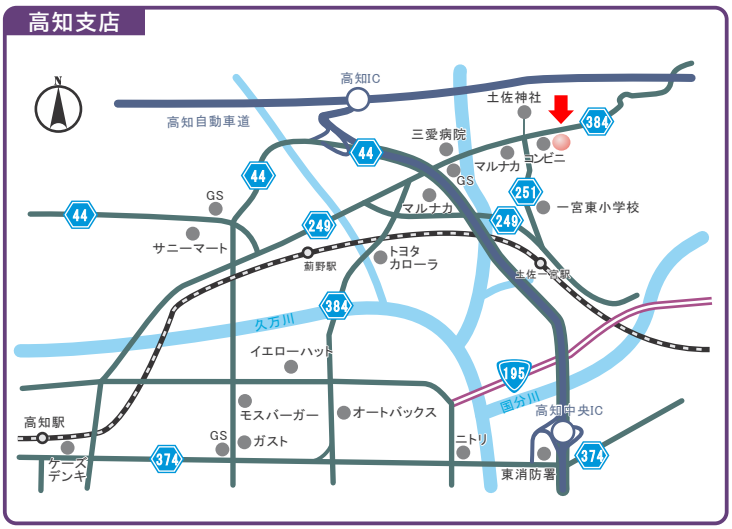
■ 愛媛支店

〒791-1112
愛媛県松山市南高井町593番
Tel 089-975-7731　Fax 089-976-0204
Mail（営業部）ehime-e@yoncon.jp
Mail（技術部）gijutu5@yoncon.jp



■ 高知支店

〒781-8132
高知県高知市一宮東町五丁目6番7号
Tel 088-845-3322　Fax 088-845-3316
Mail（営業部）kochi-e@yoncon.jp
Mail（技術部）gijutu6@yoncon.jp



■ 香川支店

〒760-0077
香川県高松市上福岡町942-10
Tel 087-836-9992　Fax 087-836-9993

■ 鳴門出張所

〒772-0003
鳴門市撫養町南浜字東浜183番地8
Tel 088-676-3390

SDGsへの取り組み

※当社が企業活動を通じて、国際連合が採択した「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成に向けた取り組みをご紹介します。

1 あらゆる人々の活躍の推進

あらゆる人々が仕事と家庭を両立しながら働き続けられる職場づくりを目指して、働き方改革や女性の活躍推進に向けた取り組みを行っています。また、「生産性向上・合理化委員会」、「女性活躍推進委員会」を設立し、さらなる取り組みを行っています。（くるみん認定）

2 持続可能で強靭な国土と質の高いインフラの整備

公共施設の計画、調査、設計、施工管理、点検、維持管理を通じて、質の高いインフラ整備に取り組んでいます。特に、近年、激甚化・頻発化する大規模自然災害に対する防災・減災や老朽化した社会インフラの点検・維持管理に、ドローンやレーザー測量、ＢＩＭ／ＣＩＭなど先端技術を活用した取り組みを推進しています。

3 地球環境・生態系の保全

インフラ整備にあたっては、生物多様性の保全を常に意識し、自然環境や生態系の調査、影響検討、対策検討などを行い、地球環境・生態系の保全に配慮した計画・設計を行っています。

4 持続可能な社会に貢献する企業活動

将来の社会資本整備を支える人材が安心して勉学に励める環境を提供するための奨学金制度、日本赤十字への寄付、河川や道路のアドプトプログラム（清掃活動）、森林整備に対する支援（とくしま協働の森づくりパートナーシップ）、とくしま農山漁村（ふるさと）応援し隊事業など、さまざまな社会貢献活動に取り組んでいます。

また、全館ＬＥＤ照明化、電力消費の見える化、高効率の空調設備の導入などによる省エネ対策を推進しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

https://www.
yoncon.co.jp/

2024年4月